

富山県民会館開館60周年記念事業

# 黒部峡谷の魅力

## 名画とともに

～セレネ美術館収蔵品より～

平山郁夫をはじめとする日本画家たちが描いた黒部峡谷の大自然をお届けします。

1993年、セレネ美術館は、黒部峡谷の玄関口である宇奈月温泉に開館しました。「変わりゆく黒部の大自然を、絵画芸術を通して未来へ伝える」を基本理念とし、現代日本画壇を代表する7名の画家—平山郁夫、塩出英雄、福井爽人、田淵俊夫、竹内浩一、手塚雄二、宮廻正明—に、黒部作品の制作を依頼しました。

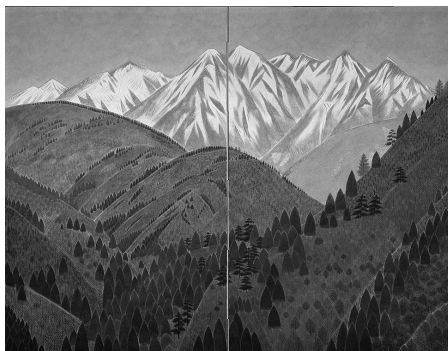
黒部の魅力に魅かれた画家たちは、多忙の合間をぬって富山を訪れました。あるときはトロッコ電車に乗って風景を見つめ、あるときはダムや発電所で電源開発の営みに触れ、あるときは山小屋に泊まって自然と人のつながりを感じながら、数々の黒部作品を描きあげていきました。

開館当初は1点もなかった黒部作品も、開館から30年を経た現在、日本画30点が完成し、スケッチや下図など34点とあわせて収蔵、公開しています。そしてこれらの作品をご覧になる多くの方に、画家たちが込めた様々なメッセージを受け取ってもらいたいと願っています。

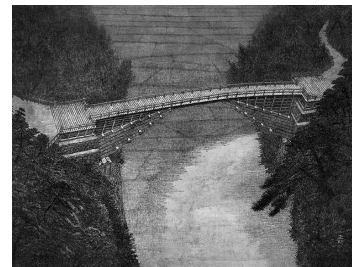
併せて、富山県民会館開館60周年、また世紀の大事業とよばれた「くろよん」も完成からおよそ60年が経ち、「60」という縁でつながった黒部峡谷の魅力を、「黒部宇奈月キャニオンルート」の一般開放・旅行商品化に向けて、県都富山市で発信いたします。



田淵俊夫 「放水(黒部ダム)」



塩出英雄 「遠山初雪」



宮廻正明 「三希月廻(愛本刳橋)」



福井爽人 「黒部河口」



宮廻正明 「三拍子」



手塚雄二 「星宿出六峰」



田淵俊夫 「S字峡」



田淵俊夫 「流(十字峡)」



戸出喜信 「黒部川」

### 関連イベント [入場無料・申込不要]

#### オープニングセレモニー

3月1日(土) 9:30～ 会場：県民会館ロビー

#### 講演会

3月8日(土) 14:00～  
黒部川電源開発の歴史：八尾隆夫さん(日本黒部学会)  
3月22日(土) 14:00～  
セレネ美術館誕生秘話：中村賢一さん(セレネ美術館)  
会場：いずれも県民会館美術館内特設会場

#### ロビーコンサート

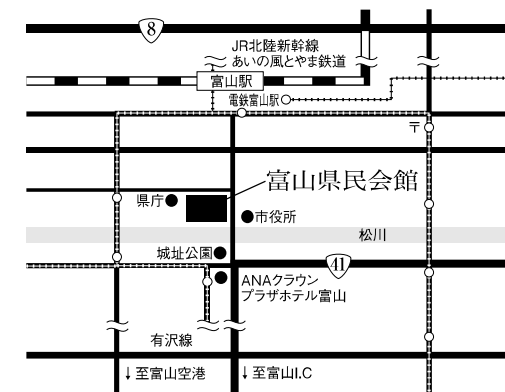
3月9日(日) 11:00～ 野上聡子さん・奥田知絵さん  
会場：県民会館ロビー

#### 映画上映会『黒部の太陽』(3時間16分)

3月15日(土) 13:00～ 会場：県民会館ホール

#### ギャラリートーク

3月 1日(土) 14:00～  
3月 2日(日) 11:00～/14:00～  
3月 8日(土) 11:00～  
3月 9日(日) 14:00～  
3月15日(土) 11:00～  
3月16日(日) 11:00～/14:00～  
3月20日(木) 11:00～/13:00～  
3月22日(土) 11:00～  
会場：県民会館美術館



## 富山県民会館美術館

〒930-0006 富山市新総曲輪4番18号 富山県民会館内  
TEL 076-432-3113

<https://www.bunka-toyama.jp/kenminkaikan/>

交通のご案内 富山駅(南口)から徒歩10分  
地鉄バス主要路線 市役所前下車  
北陸自動車道 富山インターから15分  
富山きときと空港から富山駅直通バス25分